

平成 21 年度以降に総務省において実施する主要な政策ごとの目標設定等について（平成 21 年度目標設定表）

分野	施策 (主要な政策)	下位レベルの 施策	基本目標	評価方式及び次 回評価実施年度	政策の有効性等を測定するために用いる情報					参考となる指標 その他の参考と なる情報
					あらかじめ目標 (値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及 び目標年度の設定 についての考え方	
情報通信 (ICT政策)	【政策10】 情報通信技 術の研究開 発・標準化 の推進	情報通信技 術の研究開 発の推進  情報通信技 術の標準化 の推進	ユビキタス ネットワーク社会の実 現に向けた 情報通信技 術の研究開 発・標準化を 推進する。	評価方式： 実績評価方式  次回評価実施 年度：22年度 (評価対象年 度：21年度)  評価実施予定 H20 H21 H22 H23 H24  (第3期基本計 画期間中)	1件以上の論 文発表を行っ た研究開発課 題の割合	P	90%	21年度	研究開発、国際共 同研究開発等を 推進する活動の 成果並びに国際 標準化機関等 に対する活動の成 果を表す指標及 び目標により本 施策の進行管理 をするものであ る。  「1件以上の論 文発表を行った 研究開発課題の 割合」は、当省が 委託する研究開 発を実施した結 果、1件以上の論 文発表を行った 課題の全課題数 に対する割合で あり、当該指標に より、研究開発の 着実な推進につ いて成果を測る ことができる。	

分野	施策 (主要な政策)		基本目標	評価方式及び次回評価実施年度	政策の有効性等を測定するために用いる情報				参考となる指標 その他の参考となる情報	
					あらかじめ目標 (値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度		指標、目標(値)及び目標年度の設定 についての考え方
情報通信(ICT政策)					専門家による 評価において 成果ありと評価 される割合	P	90%	21年度	「専門家による 評価において成果 ありとされる割合」 は、当省が委託する 研究開発課題のうち、 年度末に行われる 外部専門家による 評価により成果が 認められた割合であり、 当該指標により、 研究開発の推進について の成果を測ることができる。	
					ITU、IETF 等における 標準提案の件数  ITU(国際電気通信連 合)、IETF(Internet Engineering Task Force): 情報通信分野における 重要な国際標準化 機関	P	20件	21年度		「ITU、IETF 等における標準提案 の件数」は、情報通信 分野の研究開発により 得られた成果を国際 標準に反映するなど 標準化の推進について 成果を測る指標 である。  【指標の現況】 概ね10件(平成20 年1月時点)